

人を知る 新たな試み 実験



私たちは、個人であれ、集団であれ、日常的に何かを決め、選択しながら活動している。そしてそれらが積み積もると、一大ブームやヒット商品の誕生といった社会的なムーブメントにまで発展することがある。個人や集団がどのように振る舞うのか。それを的確に理解することは、より良い仕組みづくりや性能の良い制度のデザインには不可欠となる。ここで人を知る有力な手法となるのが、被験者を用いた実験である。

本号では、特集テーマを「人を知る新たな試み“実験”」とし、「社会科学と実験」「市場の実験 -取引の意思決定を考える-」「会計と実験 未来をデザインする会計」の3本の論文を取り上げた。

社会科学と実験

清水 和巳

01

市場の実験
-取引の意思決定を
考える-

下村 研一

02

会計と実験:
未来をデザインする
会計

田口 聡志

03